

新機能

(2023年12月12日)

どこでも写真管理 Plus (2023年12月12日) の
新機能をご紹介します。

目次

新機能

どこでも写真管理 Plus

(2023年12月12日)

1 共通

P.1

1- 1 EX-TREND武蔵 コンクリート品質管理との連携に対応 _____ 1

1- 2 黒板レイアウト転送に対応 _____ 2

1 共通

共通の新機能をご紹介します。

1-1 EX-TREND 武蔵 コンクリート品質管理との連携に対応

写真と品質情報をセットで管理できるようにしました。現場で計測した品質情報をどこでも写真管理Plusに入力して写真撮影ができます。撮影した写真はEX-TREND武蔵の写真管理、入力した品質情報はEX-TREND武蔵のコンクリート品質管理にて取り込みができます。「EX-TREND武蔵 コンクリート品質管理」～「どこでも写真管理Plus」までの一連の流れはマニュアルを参照してください。

※コンクリート受入検査/コンクリート圧縮強度検査はUSB経由・iTunes経由・CIMPHONY Plus経由でのみ連携に対応しております。RICOH Driveには未対応です。



1-2 黒板レイアウト転送に対応

EX-TREND武蔵 出来形管理・コンクリート品質管理と連携できる黒板レイアウトを、黒板作成・連携ツールにてカスタマイズし、どこでも写真管理Plusで取り込めるようにしました。また、カスタマイズした黒板レイアウトは、どこでも写真管理Plus内の工事全てで利用できるようにしました。

※出来形の黒板レイアウトを〔コンクリート受入検査〕〔コンクリート圧縮検査〕の写真撮影で、コンクリートの黒板レイアウトを〔出来形計測〕の写真撮影で利用することはできません。

※黒板レイアウト転送はUSB経由・iTunes経由・CIMPHONY Plus経由でのみ連携に対応しております。RICOH Driveには未対応です。

